



一般質問

6月定例会の一般質問は6月15日に行われ、2名の議員が村政全般にわたり質問しました。

質問項目は下記のとおりとなります。次ページより、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。



はやし しょうこ
林 昌子 議員

所属委員会：総務経済委員会

- 1 防災対策について
 - ・ドローン操縦士の免許制（国家資格）に伴い、今後の有資格者確保の取り組み
 - ・高齢者への条件付きでのスマホやタブレット購入補助への取り組み
- 2 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法について

まつむら ひろし
松村 広志 議員

所属委員会：厚生文教委員会

- 1 高度な循環型社会を実現した江戸時代とSDGs（持続可能な社会）について
- 2 動物愛護の取り組みについて
- 3 地方創生臨時交付金について

防災対策について



はやし しょうこ
林 昌子 議員

質問 ドローン操縦士に対し「レベル4飛行の実現に向けた新たな制度整備等」の発表があり、本年12月より免許制（国家資格）がスタートする。本村の取り組みを伺う。

- ①今後の有資格者確保の取り組みは。
- ②高齢者への条件付きでのスマホやタブレット購入補助への取り組みは。

答弁（経済建設部長）

①現在、2名の職員がドローン操縦の講習を受講している。今後は村と協定を結んでいる民間企業のドローン活用を検討し、有事の際には稲敷広域消防本部と連携

したドローンの活用が図れるよう研究していく。

答弁（村長）

②ガラケーでも災害メールは受け取れる。ガラケーがなくなる時の対応を研究する。

所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法について

質問 本年4月に「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の一部を改正する法律」が成立し、法整備が進んでいる。本村の取り組みを伺う。

答弁（総務部長） 災害等の発生を防止するため、市町村長による勧告・命令・代執行制度が創設された。また、民法の改正により相続登記の申請義務化や土地を手放して国庫に帰属させることも可能となった。広報みほ・HPへ掲載等、住民への周知に努める。

江戸時代とSDGsについて



まつむら ひろし
松村 広志 議員

質問 高度な循環型とエコロジーを可能にした江戸時代では、既にSDGs（持続可能な開発目標）で達成されたものもあり、江戸社会から学ぶことは多いと考える。近年、レジ袋やプラスチック容器等の規制が進む中、あらゆるものを柔軟に包み込める『風呂敷』が見直されている。更に、家庭ごみを有効資源に変える『生ごみ処理容器等』の推進と合わせ本村の意向を問う。

答弁（経済建設部長） 循環型社会の基本は3R（リデュース・リユース・リサイクル）であり、使い捨てプラスチックごみ削減の推進キャ

ンペーンや啓発を行っている。同じく削減が見込まれる『風呂敷』については、今後の需要等により研究していく。また、生ごみをたい肥化、減量する生ごみ処理容器等については、購入時及び修繕に対し補助金を交付している。

動物愛護について

質問 飼い犬による路上での糞の放置に幾つもの苦情が寄せられている。「悪質なもの」は軽犯罪法に抵触する」との声もある。本村の取り組みを問う。

答弁（経済建設部長） 悪質な違反ケースについては、県と連携の上対処している。

※この他、地方創生臨時交付金について質問を行った。